

2級 (F)

30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
う	ほ	は	こ	は	ま	さ	う	ま	う	め	そ	せ	き	い	き	こ	え	し	せ	き	こ	し	た	て	せ	こ	ふ	ゆ	
ね	こ	は	お	ば	た	げ	ぶ	か	い	っ	う	ん	ふ	し	ら	い	ん	ん	ん	う	じ	こ	い	い	ん	さ	ん	し	う
	ろ				た	す	ぎ	な	い	き	て	ん	ん	う	く	ん	そ	ん	べ	め	よ	う	ひ	げ	く	ぼ	ん	い	い

(一) 読み (30) 1×30

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
イ	オ	ア	エ	ア	イ	ウ	エ	イ	ウ

(三) 熟語の構成 (20) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
爨	耒	斤	艹	宀	夕	匸	日	刀	龜

(二) 部首 (10) 1×10

設問(三)と(四)問2はマークシート方式です。

15	14	13	12	11	問2
ウ	コ	オ	ケ	カ	意味

(四) 四字熟語 (30) 2×5

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	問1
教	雲	是	東	堅	墨	虎	滑	相	外	書き取り
唆	泥	非	奔	忍	客	皮	脱	制	親	

(四) 四字熟語 (30) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
柿	垣	壮	双	告	酷	照	紹	慣	寛
		健	肩	示	似	会	介	用	容

(六) 同音・同訓異字 (20) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
貢	伯	交	陶	光	罷	迅	恒	緻	一
献	仲	涉	醉	陰	免	速	久	密	括

(五) 対義語・類義語 (20) 2×10

5	4	3	2	1
左	妥	謙	批	散
遷	当	虚	准	逸

(九) 書き取り (50) 2×25

(下へつづく)

5	4	3	2	1
嫌	奉	紛	妨	汚
が	っ	れる	げ	らしい

(八) 漢字と送りかな (10) 2×5

5	4	3	2	1	
危	積	床	悠	鮮	誤
飢	摘	礁	猶	織	正

(七) 誤字訂正 (10) 2×5

25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6
喉	鶴	馬	醸	惨	竜	侮	弄	著	憂	伴	絡	建	履	老	渴	解	偽	疾	旺
元		脚			卷							立	修	若	水	毒	造	病	盛

30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
な	か	ち		か	す	か	つ	き	と	ち	ふ	げ	し	は	か	は	り	は	か	そ	ご	し	ほ	し	ば	る	た	く	は
わ	お	ま	す	ま	ず	わ	い	いと	むら	ゅうしん	んさい	んぼう	ゆくせい	き	んてつ	くちゅう	ょう	ばつ	ぞう	うけつ	やくい	んぼう	んぎ	んしゃく	いせき	いだ	じゅう	いえつ	

(一) 読み (30) 1×30

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
ア	オ	ウ	イ	ウ	ア	エ	イ	ア	エ

(三) 熟語の構成 (20) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
虫	ハ	舌	穴	火	リ	木	几	行	車

(二) 部首 (10) 1×10

設問(三)と(四)問2はマークシート方式です。

15	14	13	12	11	問2 意味
カ	ア	ク	エ	イ	

(四) 四字熟語 (30) 2×5

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	問1 書き取り
厘	汗	歴	剛	隠	半	尽	浅	亡	柔	

(四) 四字熟語 (30) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
詰	摘	寛	乾	雄	裕	恥	痴	頑	丸

(六) 同音・同訓異字 (20) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
冷	寄	肯	妥	延	添	低	浄	老	中
淡	与	定	協	期	加	俗	化	練	枢

(五) 対義語・類義語 (20) 2×10

5	4	3	2	1	(九) 書き取り (50) 2×25
眺	暴	輩	大	丁	
望	騰	出	胆	寧	

(下へつづく)

5	4	3	2	1	(八) 漢字と送りがな (10) 2×5
飢	捕	惜	踏	握	
える	まら	しい	まえ	っ	

5	4	3	2	1	(七) 誤字訂正 (10) 2×5
醜	基	朗	貴	食	誤
臭	軌	露	希	殖	正

25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6
襟	伸	筒	贈	雨	岬	吐	棚	狂	座	唯	主	生	劣	閑	怪	融	漂	安	郷
元		拔		漏					敷	一	軸	涯	等	散	奇	通	着	眠	愁

30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
か	あ	は	た	す	う	む	ほ	よ	ま	ひ	と	ゆ	て	お	け	か	て	え	こ	み	さ	か	さ	し	せ	き	ず	じ	れ
わ	わ	な	く		る			こ	ぎ	あ	う	う	ん	せ	い	ん	ん	う	り	い	い	ん	よ	い	よ	い	や	い	い
せ								づ		い	だ	か	ぶ	ん	ち	が	せ	わ	よ	う	ほ	く	ぐ	ゆう	う	そう	はい	ほう	

(一) 読み (30) 1×30

15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
ア	エ	オ	イ	オ	エ	オ	エ	イ	ア	ウ	エ	オ	イ	ウ
凝	焦	濃	抵	締	帝	粹	酔	遂	紺	困	魂	抱	邦	芳

(二) 同音・同訓異字 (30) 2×15

5	4	3	2	1
エ	コ	ク	イ	ウ
炎	滞	赦	架	掃

(三) 漢字識別 (10) 2×5

設問(二)～(五)はマークシート方式です。

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
ア	イ	ウ	エ	ア	ウ	エ	ウ	オ	イ

(四) 熟語の構成 (20) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
ウ	エ	イ	エ	ウ	ア	イ	ア	エ	ウ
十	戸	入	斗	口	又	シ	サ	行	石

(五) 部首 (10) 1×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
定	列	漂	回	配	用	野	虚	簡	重

(六) 対義語・類義語 (20) 2×10

5	4	3	2	1
隔	栄	赴	詳	築
て	える	く	しい	い

(七) 漢字と送りがな (10) 2×5

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
冬	鬼	大	小	扱	臨	面	明	三	意
扇	没	敵	異	一	機	目	朗	寒	気

(八) 四字熟語 (20) 2×10

5	4	3	2	1
検	作	逆	制	支
険	策	虐	勢	指

(九) 誤字訂正 (10) 2×5

20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
乙	著	鶏	鎖	凍	梅	腕	崩	標	矛	維	甲	再	克	彫	湿	貧	束	上	交
女					干	前		本	盾	持		発	服	刻	原	乏	縛	昇	換

(十) 書き取り (40) 2×20

30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
お	い	さ	こ	あ	さ	あ		こ	は	せい	ち	あ	き	しん	き	いん	ひ	め	ば	と	ほ	し	と	ご	か	え	あ	と	え
よ	く	ら	い	せ	び	お	し	が	ぶ	い	よう	ん	ん	けん	しゅ	ぜん	さん	い	やく	は	う	や	う	う	じ	ん	い	じ	よ

(一) 読み (30) 1×30

15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
ア	ウ	オ	イ	ア	エ	ウ	イ	エ	オ	ウ	イ	エ	ア	ウ
尽	詰	摘	載	歳	彩	膚	賦	怖	尾	備	微	溶	陽	謡

(二) 同音・同訓異字 (30) 2×15

5	4	3	2	1
エ	ケ	オ	コ	ク
避	蓄	汚	殖	迷

(三) 漢字識別 (10) 2×5

設問(二)～(五)はマークシート方式です。

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
イ	エ	オ	ア	エ	ア	ウ	イ	ア	ウ

(四) 熟語の構成 (20) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
ア	イ	ウ	エ	ウ	ア	ア	エ	イ	ウ
厂	羽	巾	イ	隸	火	戸	之	艸	爰

(五) 部首 (10) 1×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
束	丈	在	量	易	低	軽	暑	眠	離

(六) 対義語・類義語 (20) 2×10

5	4	3	2	1
謝	弾	珍	染	補
れ	ん	しく	める	う

(七) 漢字と送りがな (10) 2×5

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
紫	極	跡	異	有	体	鳥	因	歴	得

(八) 四字熟語 (20) 2×10

5	4	3	2	1	
搬	位	拍	改	非	誤
販	困	迫	開	比	正

(九) 誤字訂正 (10) 2×5

20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
恵	優	見	務	濃	悩	描	破	自	抱	夢	連	感	熱	至	落	信	圧	遅	舞
		限						慢	負	中	絡	触	烈	急	雷	頼	縮	刻	台

(十) 書き取り (40) 2×20

20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
な		み	ぞ		て	そ	し	き	き	ろ	ふ	し	と	の	お	い	お	ぶ	つ
ら	い	な	う	の	ん	う	ょう	ぎ	ょう	う	る	ゅう	う	う	や	た	さ	し	く
		も	き		し	さ	じ		り	ど		き	と	こう	だ		ょう	え	
		と			ゃ					く		ょう	と	こう	き				

(一) 読み (20) 1×20

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
9	8	11	1	5	4	13	7	10	6

(三) 画数(算用数字) (10) 1×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
ア	お	コ	か	ウ	え	才	け	キ	こ

(二) 部首と部首名記号 (10) 1×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
エ	ア	イ	ウ	ウ	イ	ア	エ	ウ	ア

(五) 音と訓(記号) (20) 2×10

5	4	3	2	1
従	認	厳	垂	縮
う	める	しい	れる	まる

(四) 漢字と送りかなひらがな (10) 2×5

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
賃	著	異	翌	己	宅	片	暖	難	閉

(七) 対義語類義語(一字) (20) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
純	遺	衆	補	欲	担	劇	域	命	映

(六) 四字の熟語(一字) (20) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
専	宣	券	権	覚	拡	供	共	簡	管

(十) 同じ読みの漢字 (20) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
ウ	ウ	ア	エ	イ	エ	イ	ウ	ア	イ

(九) 熟語の構成(記号) (20) 2×10

5	4	3	2	1
ク	ウ	コ	キ	エ
イ	ケ	オ	ア	カ

(八) 熟語作り(記号) (10) 2×5

20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
宝	裁	対	規	訳	乱	密	卷	絹	危	窓	姿	就	幼	装	階	冊	星	吸	穴
		策	模			度		糸	険		勢	任		置	段		座		

(十一) 漢字 (40) 2×20

20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
す	ぶんかざい	ふつきゅう	みちび	みき	いきお	かんしょう	さんせい	じょうぎ	やさ	じょうけい	よ	つね	にってい	ひさ	せいけつ	きよか	こころよ	こくさい	あつ

(一) 読み (20) 1×20

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
頁	イ	广	才	力	コ	シ	キ	土	力

(三) 部首名と部首 (10) 1×10

5	4	3	2	1
耕す	構える	貧しい	混ぜる	保つ

(二) 漢字と送りかなひらがな (10) 2×5

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
ウ	エ	ア	エ	イ	ウ	ア	ウ	イ	エ

(五) じゅく語の構成(記号) (20) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
14	12	11	3	12	4	8	5	13	8

(四) 画数(算用数字) (10) 1×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
絶	職	眼	留	興	損	容	因	仮	忘

(七) 対義語類義語(一字) (20) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
率	似	識	查	則	衣	解	独	故	術

(六) 三字のじゅく語(一字) (20) 2×10

9	8	7	6	5	4	3	2	1
精	制	政	謝	舎	慣	鳴	状	条

(十) 同じ読みの漢字 (18) 2×9

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
エ	ア	イ	ウ	ア	ウ	イ	ア	エ	ウ

(九) 音と訓(記号) (20) 2×10

6	5	4	3	2	1
オ	シ	イ	ケ	ウ	カ

(八) じゅく語作り(記号) (12) 2×6

20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
毒	犯罪	伝統	建設	増	破	責任	移動	輸出	確	述	備	医師	弁当	張	夢中	豊	逆	限	再

(十一) 漢字 (40) 2×20

20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
な	か	も と	さん ち	けん こう	は たら	い るい	かん せん	ま ご	あん せい	た よ	わ か	い ち ぼう	つ と	じ て ん	な か ま	じ し ん	じ っ けん	ず あ ん	て

(一) 読み (20) 1×20

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
イ	ウ	ア	ア	イ	ウ	イ	イ	ア	ウ

(三) 漢字えらび(記号) (20) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
し お	えん ぶん	お	さ せ つ	あ	しん りん よく	く わ	か こ う	ち	さ ん ぽ

(二) 読み (10) 1×10

5	4	3	2	1
失	低	辺	陸	卒

(六) 対義語(一字) (10) 2×5

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
ア	ア	イ	ア	イ	イ	ア	イ	イ	ア

(五) 音読み・訓読み(記号) (20) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
総画数					何画目				
13	12	20	8	12	5	9	8	6	7

(四) 画数(算用数字) (10) 1×10

ウ			イ				ア		
10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
続	約	給	終	熱	然	無	億	側	伝

(八) 同じ部首の漢字 (20) 2×10

7	6	5	4	3	2	1
満 たす	唱 える	争 う	固 い	欠 ける	選 ぶ	治 る

(七) 漢字と送りかな(ひらがな) (14) 2×7

五		四		三		二		一	
10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
イ	ウ	エ	ア	オ	ウ	エ	オ	ア	オ

(十) じゅく語作り(記号) (20) 2×10

8	7	6	5	4	3	2	1
隊	帯	栄	英	鏡	共	功	好

(九) 同じ読みの漢字 (16) 2×8

20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
積	置	材	参	差	梅	録	願	焼	種	笑	覚	器	令	府	司	季	巢	冷	飛

(十一) 漢字 (40) 2×20

(一) つぎの線の漢字の読みがなを
線の右に書きなさい。

30
1X30

- 公園の中央にしばふの広場がある。
- 絵の具を使って七色のじをか。
- ベルを合図にひなん訓練を始める。
- お化けの話の聞いてこわくなった。
- いねかりの時期が近づいてきた。
- 計画どおりにタムの工事が進む。
- 花だんのざつ草を取りのぞく。
- 坂を下っていくと海が見えた。
- 選手がグラウンドに整列した。
- 平和な国で幸福にくらす。
- 拾ったかぎを交番にどける。
- 秋祭りのおはやしが聞こえる。
- 商品は一日で売り切れてしまった。
- 玉ねぎの皮むきをてつた。
- アンケートの回答用紙を集める。
- 信号が青になるのを待つ。
- クラス全員で大なわとびをした。
- たくさんのお車が県道を走っている。
- 図書室に童話の本が新しく入った。
- 広い農園でぶどうをさいばいする。

鼻 皮 緑 委 板
 死 身 他 島 路

(二) つぎの漢字の太いところは、何番めに
書きますか。○の中に数字を書きなさい。

(四) おなじなかまの漢字を□の中に書きなさい。

こころ 悲しみ・予想
 (心) 植物・横顔
 (木) 水遊び・速度
 (六) 宿題・安売り
 おおごと 全部・都会
 (B)

(三) (一)の中に漢字を書いて、上とほんたいの
いみのことばにしなさい。

勝ち (負) け
 はじめ (終) わり
 長い (短) い
 とじる (開) く
 かた方 (両) 方

○この答えを見て、書けなかったところは
どこか、まちがったところはどこか、
しっかりたしかめてください。

○書けなかった字や、まちがったところは、
そのままにしないで、すぐに練習をして
正しくおぼえましょう。

(不許複製)

(五) つぎの (一) の中に漢字を書きなさい。

(有) 名な和がし店で大福もちをかう。
 (消) ぼう車が火事のげん場に向かう。
 教科書の文(章)を音読する。
 すりきずの出(血)はすぐに止まった。
 日記を毎日つける(決)意をする。
 目ざまし時計の(調)子がよくない。
 友だちの住所を(帳)に書き入れた。
 雲の切れ間から太(陽)の光がもれる。
 遠足の(様)子を母にくわしく話した。

(六) つぎの線のカタカナを○の中の漢字を
おくりがなひらがなで□の中に書きな
さい。

〈れい〉(大) オオキイ花がさく。 大きい
 1 (運) 四人でマットをそう庫へハコフ。
 2 (重) ガラスの皿を五まいカサネル。 重ねる
 3 (急) 駅を出て降り道をインク。
 4 (温) アタカイコはんにカレーをかける。 温かい
 5 (味) たん生日のちこそうをアジワウ。 味わう

(七) つぎの線の漢字の読みがなを
線の右に書きなさい。

1 学校の屋上から町を見わたす。
 2 矢は十メートル先のまどに命中した。
 3 親鳥が命がけてひなを守った。
 4 いろいろな国の言葉をおぼえて
 5 学校の話し合っていて、さんせいと
 6 ボールをけりながら前進する。
 7 弟は、つまずいて転んだが
 8 ヨットが風を受けて進む。
 9 矢は十メートル先のまどに命中した。
 10 親鳥が命がけてひなを守った。
 11 いろいろな国の言葉をおぼえて
 12 学校の話し合っていて、さんせいと
 13 ボールをけりながら前進する。
 14 弟は、つまずいて転んだが

(八) つぎの□の中に漢字を書きなさい。

1 学校だよりに遠足の
のついていた。 写 真
 2 森の中を歩いていくと、
湖があった。 湖 美
 3 いろいろな国の言葉をおぼえて
 4 三年生になってから、とび箱も
 5 学校の話し合っていて、さんせいと
 6 ボールをけりながら前進する。
 7 弟は、つまずいて転んだが
 8 今朝はとても寒くてはく息が
 9 母にすなおにあやまつたら
 10 豆電球をかん電池につなぐと
 11 電気が流れて明かりがつく。
 12 気が持ちはが軽くなった。
 13 一つのことばに意見が分かれた。
 14 庭のかきの木に赤い実が

1 学校の話し合っていて、さんせいと
 2 ボールをけりながら前進する。
 3 弟は、つまずいて転んだが
 4 今朝はとても寒くてはく息が
 5 母にすなおにあやまつたら
 6 豆電球をかん電池につなぐと
 7 電気が流れて明かりがつく。
 8 気が持ちはが軽くなった。
 9 一つのことばに意見が分かれた。
 10 庭のかきの木に赤い実が

(一) つぎの文をよんで、— さんの漢字の漢字の
よみかたを— さんの右にかきなさい。

1 うんどう会うんどうかいで、つなつな引きを
した。ぼくぼくの組ぐみがかつて

とてもうれしかった。

2 先週せんしゅうの土曜日どようび、家かぞくて
えい画えいがを見みに行いった。

3 えき前えきまえのタクシーの
のり場のりばで、大ぜいおほぜいの人が

じゅん番じゅんばんをままっている。

4 電線でんせんにとままっていた鳥とりが

二羽にどり、同時どうじにとび立たった。

5 先生せんせいが黒板くろばんに書かいた詩しを

みんなみんなで声こゑに出いして読よむ。

6 昼ひるごはんを食たべた後のちに

お父ちちさんは、

「用ようじをおもおもいだした。」

と言いって、出いかけた。

(二) つぎの漢字のふたひとはなんぼんに
かきなさい。○の中なかにうう字じをかきなさい。

首 <small>くび</small>	弟 <small>あに</small>	丸 <small>まる</small>	黄 <small>わう</small>	新 <small>しん</small>
○3	○4	○2	○5	○12
絵 <small>え</small>	凶 <small>きょう</small>	歌 <small>か</small>	頭 <small>かぶ</small>	通 <small>と</small>
○12	○7	○14	○16	○10

(三) □にひらがなを一字かいて、つぎの
ことばのよみをこたえなさい。

弓矢 <small>ゆみや</small>	大工 <small>だいこう</small>	強風 <small>きょうふう</small>	東西 <small>とうせい</small>	五分間 <small>ごぶんかん</small>
○ゆみや	○だいこう	○きょうふう	○とうせい	○ごぶんかん

(四) ○のところは、はねるか、とめるか、
正しいかきかたで○の中なかにかきなさい。

(れい) 字じ ↓ 字じ ↓ ○ ↓ 下した ↓ 下した ↓ ○

汽き ↓ てき ○ 四角しかく ○

毎まい ○ 朝あさ ○ 家かの外の外 ○

(五) つぎの文をよんで、— さんの漢字の
よみかたを— さんの右にかきなさい。

体たいいくでなわとびをした。

おふろに入いって体からだをあたためる。

音楽おんがくにあわせておどった。

スケートをするのが楽たのしみだ。

大雨おほあめでまつりが中ちゆう止しになった。

車くるまがしんごうの前まえで止とまる。

教室きょうしつのまどを少すこしあけた。

竹たけとんぼのとばし方を教おしわる。

台風たいふうが来きそつで、心こゝろばいだ。

早はやね早はやおきを心こゝろがける。

— うらへつづく —

(六) つぎの漢字のひらがなを漢字で
ほくど、どちらが正しいですか。正しい
ほうのばんごうに○をつけなさい。

野 <small>の</small> 馬 <small>ば</small>	野 <small>の</small> 鳥 <small>とり</small>	山 <small>さん</small>	山 <small>さん</small>	山 <small>さん</small>	山 <small>さん</small>	山 <small>さん</small>	山 <small>さん</small>
○1	○2	○1	○2	○1	○2	○1	○2
白 <small>しろ</small> 米 <small>まい</small>	白 <small>しろ</small> 米 <small>まい</small>	白 <small>しろ</small> 米 <small>まい</small>	白 <small>しろ</small> 米 <small>まい</small>	白 <small>しろ</small> 米 <small>まい</small>	白 <small>しろ</small> 米 <small>まい</small>	白 <small>しろ</small> 米 <small>まい</small>	白 <small>しろ</small> 米 <small>まい</small>
○1	○2	○1	○2	○1	○2	○1	○2

(七) れいのようにおなじな漢字を
□の中なかにかきなさい。

日 <small>ひ</small>	日 <small>ひ</small>	日 <small>ひ</small>	日 <small>ひ</small>	日 <small>ひ</small>
○1	○2	○3	○4	○5
明 <small>あ</small> る	明 <small>あ</small> る	明 <small>あ</small> る	明 <small>あ</small> る	明 <small>あ</small> る
○1	○2	○3	○4	○5

(八) つぎの□の中なかに漢字をかきなさい。

石 <small>い</small> の	石 <small>い</small> の	石 <small>い</small> の	石 <small>い</small> の	石 <small>い</small> の
○1	○2	○3	○4	○5
北 <small>きた</small>	北 <small>きた</small>	北 <small>きた</small>	北 <small>きた</small>	北 <small>きた</small>
○1	○2	○3	○4	○5

(九) つぎの文をよんで、□の中なかに漢字を
かきなさい。

学 <small>がく</small> 校 <small>こう</small> の	学 <small>がく</small> 校 <small>こう</small> の	学 <small>がく</small> 校 <small>こう</small> の	学 <small>がく</small> 校 <small>こう</small> の	学 <small>がく</small> 校 <small>こう</small> の
○1	○2	○3	○4	○5
生 <small>せい</small> 活 <small>かつ</small> 科 <small>か</small> の	生 <small>せい</small> 活 <small>かつ</small> 科 <small>か</small> の	生 <small>せい</small> 活 <small>かつ</small> 科 <small>か</small> の	生 <small>せい</small> 活 <small>かつ</small> 科 <small>か</small> の	生 <small>せい</small> 活 <small>かつ</small> 科 <small>か</small> の
○1	○2	○3	○4	○5

(十) つぎの漢字のよみかたを— さんの右にかきなさい。

山 <small>さん</small> で	山 <small>さん</small> で	山 <small>さん</small> で	山 <small>さん</small> で	山 <small>さん</small> で
○1	○2	○3	○4	○5
遠 <small>とほ</small> い	遠 <small>とほ</small> い	遠 <small>とほ</small> い	遠 <small>とほ</small> い	遠 <small>とほ</small> い
○1	○2	○3	○4	○5

(十一) つぎの漢字のよみかたを— さんの右にかきなさい。

計 <small>けい</small> 算 <small>さん</small>	計 <small>けい</small> 算 <small>さん</small>	計 <small>けい</small> 算 <small>さん</small>	計 <small>けい</small> 算 <small>さん</small>	計 <small>けい</small> 算 <small>さん</small>
○1	○2	○3	○4	○5
自 <small>じ</small> てん	自 <small>じ</small> てん	自 <small>じ</small> てん	自 <small>じ</small> てん	自 <small>じ</small> てん
○1	○2	○3	○4	○5

○この答えを見て、書けなかったところは
どこか、まちがったところはどこか、
しっかりたしかめてください。

○書けなかった字や、まちがったところは、
そのままにしないで、すぐに練習をして
正しくおぼえましょう。

漢検

2021年度
第2回 日本漢字能力検定

標準解答(こたえ)

検定日 2021年10月23日
公益財団法人 日本漢字能力検定協会

1 うみでひろった 白い
貝がらはわたしの
お気に入りで。
お気に入りだ。

2 生まれたばかりの 犬の

3 ゴールを 目ざして

4 カいっぱいはしる。

5 町 虫 名 正 白

6 ひる休みに 八人で

7 花 生 気 五 見 休

8 花 だんにパンジーをうえる。

9 花 もよものふくをきる。

10 五 じに いえにかえた。

11 えきまで 火があつた。

12 休 目 の こくこで、
ならった かん字を
つかって 文をつくった。

白 正 名 虫 町 早
2 3 5 3 6 5
休 見 五 気 生 花
6 7 4 6 5 7

13 先しゅうの 日よう日は

14 早おきをして、林へ

15 虫とりにいった。

16 大なわとびをした。

17 つぎの かん字の ふたいところは
なんばんめにかきますか。○の
なかに すう字をかきなさい。

18 花 だんにパンジーをうえる。

19 えきまで 火があつた。

20 ろうそくの 火をけす。

うらへつづく

4 つぎの ことばの よみがなを ください。
ほうの ばんごうに ○をつけないで。

1 町 名
① ちようめえ
② ちようめい

2 六 かい
① ろつかい
② ろつかい

3 こん 虫
① こんちゆう
② こんちゆう

4 王 さま
① おうさま
② おおさま

5 十 月
① じちゅうがつ
② じちゅうがつ

6 □に ひらがなを 一字 かいて つぎの
ことばの よみを こたえなさい。
(れい ふじ山 …… ふじさん)

7 け 糸 …… けいと

8 音 がく …… おんがく

9 九 本 …… きゅうほん

10 年 上 …… としうえ

11 竹 やぶ …… たけやぶ

6 つぎの □の なかに かん字を かきなさい。

1 千 …… ひやく
はれ …… あめ

2 口 …… ぐち
うみ …… やま

3 左 …… みぎ
みどり …… あお

4 上 …… した
すわる …… たつ

5 そら …… てん
四かく …… さんかく

7 つぎの ぶんを よんで、□の なかに
かん字を かきなさい。

1 学 校 …… がっこう
の もん の よこに

2 さくらの 木 …… き
が 一 本

3 たつて いる。

4 夕 だちが やんだ あと、
空 …… そら
に …… なな
七 …… いろの にじが

5 か かった。

3 森 …… もり
を …… ながれる
川 …… かわ

4 水 …… みず
に …… て
手 …… つけて

5 村 …… むら
の …… た
田 …… んぼで

6 男 …… おとこ
の …… ひと
人 …… たち

7 い ね かり を し て いる。

8 金 …… きん
よ う 日 に えん 足 …… そく
に …… いたつた。ひろい 草 …… くさ

9 お に ご つ こ を し た。

10 石 …… いし
を …… と ける と

11 土 …… つち
の …… なか
中 …… から あり が

12 出 …… だ
て …… きて

お わ り

10 級 F

○この 答え を 見て、書けなかつた ところ は
どこか、まちがった ところ は どこか、
し っ か り た し か め て ください。

○書けなかつた 字 や、まちがった ところ は、
そ の ま ま に し な い て、す ぐ に 練 習 を し て
正 しく お ぼ え ま し ょ う。

(不許複製)